

クロマツの移植とせん定工事のお知らせ

工事の概要

昭和通り（国道197号：寿町1丁目交差点～舞鶴橋西交差点間）において、県都の顔となる幹線道路の再生（リボーン）とバリアフリー化を行っています。

その一環として城址公園前の松並木10本のうち、幹が大きく傾いて歩行者等の通行に支障がある大手門入口側の1本については、お堀の東側の広場に移植を行います。

移植には根を養生しながら十分な時間をかけて準備を行う必要があり、平成30年1月から工事に着手して、平成34年3月までに完了する予定です。

なお、その他の9本については、平成30年2月に枝のせん定を行い樹形を整えます。

位置図



移植のスケジュール

平成30年
1月～3月頃

せん定→仮支柱設置
→舗装撤去→樹木根回し
→舗装仮復旧

平成31年
1月～3月頃

舗装撤去→樹木根回し
→舗装仮復旧

平成31年
～33年

養生期間（水やり、肥料、
病害虫駆除等）

平成34年
1月～3月頃

せん定→移植準備
（掘り取り）→積込・運搬
→植付

※なお、期間中上記の作業のほかに調査や樹木の状況に応じて別途作業を行う場合があります

お問い合わせ先

（工事について）
大分県大分土木事務所 道路課改良第二班
（事業の計画について）
大分県道路保全課 施設改良班

☎ 097-558-2145

☎ 097-506-4589

